

美術科 第3学年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい(時数)	評価の観点 (重み%)	評価規準	主な 評価方法
4 5	○鑑賞活動 「仏像を知る」京都奈良の美術 (2時間) 「東京の建築」 (2時間) 【ねらい】 ・日本の伝統的な芸術について学習をし、よさを感じ取り、自分なりの考えや感想をもつことができる。 ・新旧の東京の建築について知識を得て、修学旅行の学びを深いものにする。	関心・意欲・態度 (50%)	・日本の伝統的な芸術作品に関心を抱き、積極的に知り、意欲を持って学ぼうとする態度がある。	授業観察
		鑑賞 (50%)	・仏像によさや美しさをみだし、自分なりの思いや考えをもって鑑賞し、それを言葉や文章に、表現することができる。また、友だちの言葉からイメージを広げることができる。	テスト
6	○水墨画を描こう 「京都奈良の思い出を水墨画で表現する」 (3時間) 【ねらい】 ・水墨画の基礎基本を学び、自分のイメージを水墨画の濃淡の表現で描く。	関心・意欲・態度 (15%)	・自分の作った短歌から、表現することに関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (35%)	・京都奈良のイメージにあった効果的な構図を考えることができる。書と挿絵のバランス、空間の使い方が考えられている。	作品
		技能 (35%)	・道具の使い方や、線、影、形、バランス、短歌のイメージに合わせた作品を描ける。	作品
		鑑賞 (15%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。自分の感じたことを発言や文章で表現することができる。	鑑賞シート
7	○スケッチ 「空と海を切り取る」 (4時間) 【ねらい】 ・遠近感を表現する描画技術を習得し、創意工夫して、美しい景色を表現する。	関心・意欲・態度 (15%)	・美しい景色表現することに関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。	授業観察 作品 振り返りカード
		発想・構想 (30%)	・どのような構図が、より自分の表現したいイメージに近づくのか、構図を練ることができる。	作品
		技能 (35%)	・遠近感を色彩で表現することができる。	授業観察 作品
		鑑賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	授業観察
7	○鑑賞活動 「現代アートの扉を開く」 ～飛べなくなった人～ (1時間) 【ねらい】 芸術家の作品や生涯などを知ることにより、知識を深め、作品に対する見方、考え方を深める。	関心・意欲・態度 (25%)	・芸術家の作品や人生に対して、関心を抱き、積極的にそれらを学習しようとする意欲が感じられる。	授業観察 鑑賞カード
		発想・構想 (25%)	・自分なりの作品に対する考えを想像することができる。	アイデアスケッチ
		鑑賞 (50%)	・芸術家の作品や人生に対して、自分なりの感じ方や考えをもち、友だちの意見と比べ、お互いのよさを感じあいながら、言葉や文章にすることができる。	授業観察 鑑賞カード
9 10	○粘土制作 「島の精霊発見図鑑」 (7時間) 【ねらい】 社会問題や環境問題を自分の視点で考え、デザインに展開し、メッセージ性のある立体作品を制作する。	関心・意欲・態度 (20%)	・島の動植物に興味を持ち、資料を探し、主題を考えることができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (30%)	・精霊の物語や性格を考えることができる。撮影場所にフィギュアを設置し、写真を通して世界観を表現することができる。	アイデアスケッチ 作品
		技能 (30%)	・アイデアスケッチから最適な素材、道具を用いて創意工夫し表現することができる。	授業観察 作品

		鑑賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現する。	授業観察
11 12	○パッケージデザイン制作 「小笠原のハンカチデザイン」 (7時間)  【ねらい】 購買意欲をかき立てるハンカチデザイン考え、ダミーを制作する。	関心・意欲・態度 (20%)	・小笠原のブランディングに興味を持って主体的に考えることができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (35%)	・趣旨にあった効果的なデザインを考えることができる。 ・多方面からの考え、アイデアを豊富に生むことができる。	授業観察 アイデアスケッチ 作品
		技能 (25%)	・イメージに対して色形で想像的にハンカチを完成することができる。	授業観察 作品
		鑑賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	鑑賞シート
1	○染色制作 「タイダイ染めで島の色」 (2時間) 【ねらい】  染色を学ぶことで、工芸作品の技能を学び、日常で使用するTシャツを制作することにより、生活に根ざしたデザインの良さを知る。	関心・意欲・態度 (20%)	・染色やデザインに対して関心を抱き、意欲をもって活動に取り組むことができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (20%)	・染色の技能からイメージを膨らませ、色彩をイメージしてデザインすることができる。	作品
		技能 (40%)	・染色技能を習得し、自分が発想したデザインを作品に仕上げるすることができる。	授業観察 作品
		鑑賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	鑑賞シート
2	○鑑賞 「ルネサンス」 (2時間) 【ねらい】 ルネサンスの流れ、美術改革を理解し、世界に与えた影響を理解する。写実的表現のテクニックを学ぶ。	関心・意欲・態度 (40%)	・興味を持って作品や作者について考え、調べることができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (15%)	・作者の発想や構想を考え、理解することができる。	作品
		鑑賞 (45%)	・作品の良さ、美しさを感じとる心を持ち、自分の考えを述べるることができる。	授業観察 鑑賞シート
3	○陶芸 「ありがとうを伝える器」 (2時間) 【ねらい】 ルネサンスの流れ、美術改革を理解し、世界に与えた影響を理解する。写実的表現のテクニックを学ぶ。	関心・意欲・態度 (30%)	・生活に根ざした美術工芸作品を造ることに関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (20%)	・日常的に使いやすく、美しい作品を発想し、イメージから組み立てることができる。	作品
		技能 (30%)	・道具の使い方、形、バランス。美しく使用しやすい器を造形する技能的能力。	授業観察 作品
		鑑賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	授業観察
3	○クロッキー 「仲間を描こう」 (2時間) 【ねらい】 短時間の中で、対象を立体的に捉え、人体のバランス、人物の雰囲気をつかえる。	関心・意欲・態度 (25%)	・デッサンにより対象を立体的に表現することに対して関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (25%)	・どのようにモチーフを描くと、より立体的に表現できるかを発想できる。	作品
		技能 (25%)	・道具の使い方や、線、影、形、バランス。表現する技能的能力。	授業観察 作品

		鑑賞 25%	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	授業観察
3	○イラスト 「卒業文集の挿絵を描こう」 (1時間) 【ねらい】 3年間の中学校生活に思いをはせ、文集に合わせたイラストを制作する。	関心・意欲・態度 (20%)	・積極的に取り組み、ていねいに作品を仕上げようとするができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (30%)	・卒業に合わせたイラストを考え、構想することができる。	作品
		技能 (30%)	・卒業をテーマにしたイラストをペンを使って、白と黒のバランス良く、美しく描ける。	授業観察 作品
		鑑賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	授業観察

※評価については、年間で観点が25%ずつとなるようにする。